新京日日新聞
夕刊
十一月一日

定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 一ヶ月拾五錢（郵税）
廣告料 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

分進合撃により 太原陥落刻々迫る
我が部隊猛追撃を續く

【北京卅日發國通】小林、鯉登兩部隊は正太線占領と北部戰線に於るわが軍の忻口鎭敵陣地攻撃開始によつて山西攻略作戰は着々その戰果を收めつゝある、即ち陽泉は山西東部省境北部の第一策源地平定平地の西關門に當る要地であつて、陽泉の陥落によつて第一策源地は全く潰滅し、更に娘子關突破に赫々たる殊勳をあげた森本部隊は平定平地西南の山地に據る敵に猛撃を加へ、小林部隊の一部は西方高地の敵を掃蕩しつゝ各部隊協力して太原を目指して猛進撃を續けてゐる、なほ北部戰線にあつた忻口鎭附近の堅陣に據り必死の抵抗をなす敵は、わが部隊の猛攻に遂に潰滅の危機に瀕してゐる、かくして山西の首都太原城は東方と北方よりのわが軍によりナポレオン作戰として有名な所謂分進合撃作戰に遭つて刻々陥落の期に近づきつゝある

機應行動で正太線を進撃中

【天津卅日發國通】正太線上の皇軍は大行山脈の峻嶮に羊腸たる山峪を縫ひ、山嶺を越えて猛進を續け、娘子關を拔いてより三日目陽泉を陥れたが、この間嶮岨な地勢の下に道路は極度に不良で、部隊の到着する各部落は井戸も少く、加ふるに山奧に遁走せる殘敵は處々の山嶺からパルチザン戰法でわれに襲撃する始末である、わが軍はこの悪條件にも拘らず迂回または集結し、巧みな機應行動をもつて理想的な山地追撃戰を遂行してその用兵の妙と神速を遺憾なく發揮してゐる

蜿蜒十里にわたる 階段式峻嶮と洞窟式トーチカ
忻口鎭の敵、太原を死守

【北京卅日發國通】卅日拂曉よりわが軍の猛撃をうけつゝある忻口鎭附近一帶の敵陣地は忻口鎭を中心に西は劉庄村北方の標高約千五百米の高地から忻口鎭西南の山地を經て榮華村東南の千七百五十米の陣地に至る大小の高地と部落を繋ぐ蜿蜒十里にわたる階段式の峻嶮とこれに造られた洞窟式トーチカを有する堅陣である、而してこれに據る敵は中央軍約十五、六ケ師で前最線にあり、八ケ師は忻縣附近にあり、閻錫山麾下山西軍は忻縣南方地區に控へてゐる、さらに五臺山附近にあつて平型關口の激戰に敗走せる約五、六ケ師の大軍が忻縣附近に後退して最後の一戰を交ゆるべく堅固な陣地を構築してゐる
又山西の首都太原には城壁の周圍と外廓二里四方の要所には何れもベトン式のトーチカを構築し太原死守の嚴命を受けた敵は多勢地形の有利を恃んで屢々毒ガス彈などを射ち込んで逆襲して來るなど太原防衛に必死となつてゐる

厦門方面俄然緊張
抗戰準備を整ふ
二十八日來敵は砲撃を開始

【香港卅日發國通】去る廿六日わが海軍が厦門港外金門島を占據して以來支那軍當局は極度に狼狽し、余漢謀は厦門防衛司令部に對し日本軍を速かに撃退すべしと嚴命を發するとゝもに、目下淞滬方面に移住してゐる　岳の率ゐる貴州軍二個師と張發奎の率ゐる一個師を厦門に急援せしめ抗戰準備を整へつゝあり、既に廿八日朝來鼓浪山砲臺その他附近の砲臺よりわが軍艦に向け發砲を開始し、わが方は廿八日午前九時一齊に砲門を開き反撃を加へるとゝもに、更に廿九日午前十一時海軍機によつて福建鐵道江東橋に爆撃を加へ敵の軍事輸送を阻止しつゝあり、同方面の空氣は漸次緊張の度を加へてゐる

支那軍の敗退振りに ソ聯當局失望
對支援助中止の聲高まる

モスクワの諸新聞は支那軍の上海敗戰を滋々掲載してゐるが、笑止にも支那軍の退却は敗退ではなくて本陣地へ向つての豫定の退却であらうと辯護し各地における支那軍の全面的な敗戰をひたかくしに隱してゐるが、眞相を知る政府部内では意外に早い支那軍の敗退振りに失望し、對支援助をさへ中止せよとの論者もある模樣である

偽裝軍用貨車 看破撃滅す

【〇〇基地卅日發國通】南北支の連絡を中断し北支戰線の有利な展開に努力した第〇〇ル飛行場の[illegible]勢を張つた支那軍に最近カモフラージュした軍用貨車を胴に使用するに至つた、堅固な高角砲及び機銃陣地近くに貨車を使用してわが空軍の近づくを見るやこれに一齊射撃を浴せて來るのであるが、支那軍の猿智慧を遂に看破したわが軍はこれを完膚なきまでに撃滅した

英國反省せずば 斷交運動を開始
時局懇談會で決議

【東京國通】英國最近の非友誼的不信行爲にわが國輿論は漸次硬化してゐる折から、山本悌二郎氏を主催者とする時局懇談會は卅日正午より、日本工業倶樂部に於いて開催、山本悌二郎氏、津田信吾氏、小川平吉氏、大竹貫一氏、建川美次氏、清瀬一郎氏、其他貴衆兩院議員、學者、實業家等百餘名出席、支那事變を中心に種々意見の交換を行つた結果、今次事變を繞る英國の態度は幾多遺憾の點あり甚だ諒解に苦しむとなし英國にして速かに反省せざれば對英國交斷絶の國民運動の開始する決議ならびに左記宣言を滿場一致可決し午後四時散會した

宣　言

事變以來英國の態度は援支抗日にして第三國として守るべき中立の立場を忘却して支那援助に沒頭し、わが帝國に對しては常に非禮不遜に亘る行動を敢てして憚らず、特に最近においては國際聯盟を通じて九ケ國條約會議開催を誘導し以てわが國に對する干渉壓迫の端緒を開かんと企てるに至れり
わが國は日英同盟當時よりの舊誼を重んじ今日迄に至れるも、事玆に至りては最早これ以上の隱忍を持續する能はずれ以上英國の行動は支那の反省を促し進ずる所以に非ずして徒らに赤化抗日を助長し東洋平和の確立を阻害遲延せしむるものなり、わが國は今や正面支那と干戈を交へながらその背後には悉く支那を敎唆しこれを援助する僞裝敵國の存在を見るの觀あり、英國にして速かにこの態度を改めざるかぎりわが國民は斷乎數十年の友誼關係を一擲して玆に英國に對し重大なる決意をなすの外なきを遺憾とす

今曉二時廿分を期し 四行總行を占領
上海戰線更に急進展

【上海卅一日發國通】卅一日午前十一時艦隊報道部發表＝海軍陸戰隊は廿七日閘北掃蕩により逃げ場を失ひポケット地帶内北西藏路および蘇州河に面する四行總行内に逃げこみたる敗殘兵に對して、その共同租界に極めて隣接せる特殊の地點なるため、攻撃に當り不虞の事故發生を憂慮するとゝもに、日本武士道および人道上の精神より特に攻撃を避け極力降伏方勸告中なりしところ、卅一日午前二時頃より武裝のまゝ隣接せる隘路傳ひに租界内に遁入せんと試みたるをもつて、之を射撃するとゝもに陸戰隊は前記總行内に突入、午前三時廿分これを占領せり
これにより閘北内は完全に掃蕩せられ、その治安は陸戰隊により維持せらるゝに至れり、本日の戰鬪において總行内に遺棄せる死體百名、また租界内に入り後英軍に武裝解除せられたるもの約四百名なり、なほ現場を檢するに多數の新鮮なる食糧、バタ、ミルク、パン等を發見し敗殘兵が籠城中租界内より英國側守備線を通過多數の物資を供給せりと認むる諸點あるは陸戰隊の最も不審とし、且つ不可解とするところなり

蘇州河南岸陣地爆撃

【上海卅一日發國通】第〇艦隊報道班午前零時發表
海軍航空隊は三十日蘇州河南岸の敵各陣地を爆撃せり、英墻廟および同南方部落濟家角、馬家宅、金家宅、　家宅、李家宅、周家宅

廣福鎭を一齊猛撃
揚涇クリーク東方部落占領

【上海卅日發國通】卅日早曉廣福鎭攻撃を開始した倉林、田代兩部隊は堂々の陣形をもつて東方正面より肉薄、諸角、添田兩部隊は側面より敵の虚を突いて奇襲を行ひ、早くも正午頃には揚涇クリーク東方部落を完全に占領し、クリーク對岸の西方部落に集結中の殘敵を潰滅すべく各部隊一齊に猛撃中である

劉家行を占領

【上海卅日發國通】南翔の要地に果敢な攻撃を續ける和知部隊麾下百田部隊は初陣の手柄に廿九日早曉豆門橋、張家宅を急襲、壯烈な肉彈戰を演じ相次いでこれを奪取したがさらに卅日午前八時秋雨を衝いて劉家行を占領江橋鎭へ殺到しつゝあり、これが奪取は目睫に迫つた、なほ廿九日の激戰において山田武樹火尉（高知縣出身）は頭および腹部に敵砲彈の斷片をうけ重傷を

正金二階に敵彈

【上海卅一日發國通】今早曉の敵盲砲彈は正金銀行ビル二階にも一彈命中したが、幸ひにして不發に終り別段被害はなかつた

上海戰の焦點
走馬塘クリークの敵前渡河

【上海卅日發國通】大場鎭西方走馬塘クリークの敵前渡河こそ敵陣中央突破を目標とするわが軍作戰の根幹をなすものので、上海戰の焦點とも言ふべき重要なる戰であつた、この戰鬪において中島部隊增田少尉（岐阜縣出身）は名譽の戰死を遂げたが、當時の戰況は次の如く壯烈なものである
總攻撃の命令下るや中島部隊は廿四日午前二時逃ぐる敵を追つて一氣にクリークの線まで進出したがクリークは江灣鎭、大場鎭、南翔に通じ幅廿米といふ廣さで、敵は對岸に強固な陣地を構築し必死の抵抗を試み、二日二晩に亘つて進撃に進撃を續けた中島部隊は、疲勞しきつた身體で廿五日拂曉までに長さ三百米の交通壕を完成、午前一時敵前に煙幕を張るとゝもに〇兵隊の協力を得て敵チエッコ機銃彈の雨中を一氣にクリークを渡り喊聲をあげて敵陣に突入、數千の敵を完全に潰滅して中央突破に成功、友軍の大場鎭占領を容易にさせたが、この渡河において增田少尉は部隊長として拔刀して先頭に立ち橋を渡つた瞬間敵彈のため頭部を射ち貫かれバツタリ倒れたのであつた

敵の彈藥食糧を 鹵獲

【上海卅日發國通】わが軍の猛進撃の下に支那軍は銃器彈藥その他凡ゆるものを放棄して身體一つで逃走するといふ醜態を演じてゐるが、和知部隊が淞滬鐵道浪江橋を襲撃した際、わが軍を前後二日間に亘つて惱ました迫撃砲彈二千發、山砲彈一千發、毛布六千枚その他食糧多數を鹵獲したが、淺間、安達各部隊でもそれ〴〵各兵器多數を鹵獲したなほ近來投降者續出しつゝあり、處々に投降[illegible]三、四十名に達してゐる、彼等は數日間食糧を支給されず上級軍官の虐待は怨嗟の聲に滿ちてゐる

河合大尉戰死

【眞茹鎭卅日發國通】藤井部隊の河合大尉は廿五日走馬塘クリークを越え　家權宅進撃の際名譽の戰死をとげた、大尉は陸家宅、須宅の激戰以來の殊勳者で、負傷すること既に三度び一度も後送を肯んぜず竹杖をついて指揮に當り、常に「俺には彈丸は決して當らぬ」と豪語してゐたが、遂に名譽の戰死をとげるに至つたものである留守宅は富山市[illegible]同大尉は退役陸軍中將山田[illegible]氏の令息である

杉本少尉、荒木通譯戰傷

【上海卅日發國通】淞滬鐵道に沿つてひた向きの進撃を續けてゐる和知部隊の杉本清志少尉および通譯荒木五郎氏の兩勇士は去る廿八日早朝の浪江橋攻撃戰において杉本少尉は前額左額に荒木通譯は右手に貫通銃創を負つた

支那機の盲彈

【東京國通】支那軍飛行機の盲爆振りは既に定評のあるところであるが、三十日陸軍省入電によれば、支那機は二十八日夜の空爆において又も上海北四川路にあるソヴイエト系アイシス劇場に爆彈を投下して逃げ去つた

朝鮮總督府松澤外務部長入京

滿洲視察の途にある朝鮮總督府外務部長松澤國雄氏は、間島方面の視察を了へて三十一日午後九時卅五分着京圖線列車で入京する豫定である

人事往來

着京
▲遠藤雲司氏（映畫業）三十日來京ヤマトホテル
▲三好又藏氏（同）同
▲星野二郎吉氏（滿洲映畫）同
▲外海銅吉氏（會社員）同
▲野村新氏（同）同
▲山内恭治氏（同）同
▲福田光一氏（同）同
▲野口三郎氏（營口紡織）同國都ホテル
▲引地忠二郎氏（日活）同
▲鈴木勝平氏（會社員）同中央ホテル
▲佐藤源次郎氏（同）同
▲森田精造氏（同）同
▲山口菊次郎氏（土木業）同新京ホテル
▲二宮基氏（官吏）同國際ホテル
▲淺野千郎氏（海拉爾協和會）同
▲平岡敬則氏（滿洲里協和會）同
▲荒木哲雄氏（會社員）同
▲井上定弘氏（官吏）同滿蒙ホテル
▲和田正雄氏（會社員）同
▲大藤義夫氏（商業）同蓬萊ホテル
▲長島唯平氏（大村組）同
▲秋山權六氏（滿鐵社員）同
▲竹下正雄氏（同）同
▲日向政助氏（官吏）同富士屋旅館

出發
▲橋元文治氏 三十日奉天へ
▲田中梅吉氏 同
▲淸水本之助氏 同
▲神守源一郎氏 大連へ
▲三原時雄氏 開原へ
▲笹島房次郎氏 奉天へ
▲西田善藏氏 大連へ
▲西原寬直氏 吉林へ
▲松尾勝氏 奉天へ
▲肥田耕三氏 同
▲荒木利恭氏 本溪湖へ
▲古谷武德氏 奉天へ
▲井上益太郎氏 撫順へ
▲野口三郎氏 營口へ
▲田中盛枝氏 大連へ
▲鷲弘氏 吉林へ
▲河原畑作太郎氏 奉天へ
▲荒木馨氏 大連へ
▲星野福也氏 奉天へ
▲近藤儀一氏 同

その日く

□
江上もまた秋色、ただしこの秋色は敗戰の色に濃く塗られてゐる
□
天地干戈滿ちて江湖行路難しと、支那の悲歌いま喧しからう
□
戰局に決定的な進展を劃して十月は逝く、更に來る月に銃後の熟議を
□
今日の時勢下、世界動儉デーもまた特別の意味で考へられてよい
□
十一月、われらの環境に變革あるべき月、それぞれの分野に用意を要する

內外の粹を蒐め新京飛行場新設
現飛行場の二倍競馬場の西南
解氷と同時に使用

滿洲航空會社は創立漸く五ケ年にしてその路線は日本の航空路線を遙かに凌駕し延長優に一萬キロを突破せんとする現況にあるが同社は商業航空の使命に立脚して更に一大飛躍を計畫し着々準備を進めつゝあり其の實現はいよ〳〵目睫に迫つてゐる、會社はこの飛躍に備へるため新京に大飛行場を新設することゝなり大房身新京賽馬俱樂部競馬場西南方に土地を購入して目下工事進捗中である、同飛行場は現在の飛行場に倍する廣大なるものでその設備に於ても內外飛行場のあらゆる粹を蒐め世界に誇るエアポートたらしめるもので明年解氷期から使用の運びとなる模樣である

九十六名參加して卓球大會幕開く
劈頭より熱戰展開

滿洲卓球界を背負つて立つ優秀選手出でよと新京卓球協會が呼びかけた全新京新人卓球大會は電業、電々、中銀、經濟部、參議府、宮內府、需品處、大德、三井、滿鐵、大同學院、新京商業を始め九十六名の新人參加して三十一日午前九時より大經路小學校に於て華々しく擧行された、定刻役員選手一同整列日滿國旗に敬禮、日滿國歌を齊唱し海野幹事の開會の辭、大村審判長の注意あり直ちに全員四コートに分れ土村、富田、川崎、海野、芹田、奧田の諸氏の審判で一齊に第一回戰の火蓋が切られた、國際卓球界への跳梁を目指しての奮鬪、劈頭より熱戰を演じ早くも場を埋める觀衆を沸き返らせてゐる

午前中の勝者左の通り

李（宮內府）單（中銀）金（經濟部）谷川（需品處）劉（宮內府）峯村（需品處）坂口（中銀）作花（商業學校）陳（需品處）長谷川（中銀）梶原（電々）王（大同學院）田窪（需品處）豊島（民生部）王管（中銀）李（中銀）岡本（經濟部）福島（電業）廻（需品處）

なほ試合後國際式硬球模範競技を公開し午後五時頃終了の豫定である（寫眞は上入場式と試合開始）

日滿混成家庭巡回班誕生

首都警察廳衛生科では滿洲國人家庭の衛生思想の向上を期して日滿混成家庭巡回班を計畫民生部に書類を提出中であつたが三十日許可となつたので日滿女子（女學校出）數名づゝを募集醫學訓練を施し年內には實施することゝなつた

日赤委員本部の御眞影拜賀

來る三日の明治節に際し日本赤十字社滿洲委員本部では午前九時から十時までの間御眞影拜賀式を擧行するにつき隨時拜賀されたいと追て服裝は禮裝社員章を佩用のこと

外國輸入商品を日本品に換ふ
ハルビン外商近く懇談會

滿洲國爲替管理強化に伴ひ哈爾濱市內の外商並びに外國輸入品取扱ひの露人商に於ける商品輸入關係は當然の變動を豫想されてゐるので哈爾濱商工會議所では各關係商品にわたりこれが今後の代替品の有無につき目下調査を進めてゐるが調査一段落を俟つて日本品を以て代換し得るものについては近く是等外商及び露人商と輸入組合を初め內地各縣の貿易出張員との間に懇談會を開催、更に其の結果如何によつては來月中旬頃日本商品の見本市開催を斡旋非常時商取引の圓滑化に乘出すことゝなつたが、これが推移は各方面から注目されてゐる

乙種移民
貨物運賃割引制

鐵道總局では滿洲移民事業促進の見地から先に拓務省甲種移民に對する客貨運賃割引制度を制定したが、今日更に乙種移民に對する貨物運賃割引制を制定し十一月一日より實施することゝなつた、從來乙種移民に對しては旅客運賃のみ社、國線內五割引となつてゐるが、貨物運賃には全然割引制がなかつたもので右割引制の實施は一般移民者に多大の福音を齎すものと見られる乙種移民に對する貨物運賃割引要項左の如し

一、取扱品目　引越荷物
一、取扱區間　鐵道省線、朝鮮鐵道局線連帶各驛ならびに北鮮線各驛發、社、國線連帶各驛着
一、運賃率　社線＝特定運賃の二割引　國線＝普通運賃の二割引
一、取扱種別　小口扱

火夫を總動員して焚き方講習
煤煙防止委員會が實地指導

煤煙防止委員會では早くも襲ひ來たつた煤煙國都の明朗化を期して積極的活動を開始しつゝあるが、同委員會に於ける今シーズンの煤煙防止指導方針は宣傳よりも實地指導に力を集注することゝなり、これに基いて來る十一月中旬を期し同委員會主催により首都警察廳、新京警察署と連絡の上管內料理店、食館、アパート、風呂屋、商店等の火夫及釜焚ボーイに對して石炭の焚き方の巧拙によつて煤煙の量と石炭の消費量の經濟的なる一石二鳥をねらつた最も適切なる實地指導〃焚方講習會〃を開催に決定、日時場所等の具體案を目下立案中であるが本講習會は一般家庭からも參加を望まれ頗る期待を以て迎へられてゐる尙講師は斯界の權威滿炭高瀨技師或は大連市役所吉村技師に交渉中である

熱河省滿人の愛國獻金

支那事變の進展に伴ひ滿洲國人の愛國獻金運動には實に涙ぐましいものがあるが、北支接壤地の青龍縣においては縣下小學校生徒より三萬六千八百四十六圓を、また赤峰中小學校生徒および慈善團體より八千九十三圓、凌源農學校生徒より十五圓を省教育廳を通じ日滿軍に贈呈方依賴し來つたが、當局者は滿人のかゝる行爲には全く感激のほかないと語つてゐる

獻金增加の一途千七百萬圓を突破す

【東京國通】日支事變勃發してから既に滿四ケ月に垂んとするが、國民至誠の獻金は日を逐つて增加の一途を辿り、殊に上海方面の快捷が傳へられてから飛躍的に上昇し陸軍省に贈られた恤兵國防學術技藝獎勵金は卅日一日だけでも約廿萬圓を突破、累計は遂に千七百萬百三十七圓十一錢に及んだ、この外獻品換算額が合計約卅九萬六千五百圓に上り、當局では銃後に漲る愛國の熱意に感激しきつてゐる、なほ卅日午後東京服部時計店社長服部玄三氏は陸軍省に出征將兵遺家族ならびに傷病勇士慰問恤兵金として十五萬圓を獻納した

亡父忌明に獻金寄託
山田利雄氏

市內大和通り五三番地山田工務所山田利雄氏は三十一日本社へ來訪、亡父爲吉氏忌明に際し追福のため關東軍北支派遣部隊に金一封を獻金したしと寄託があつたので、直ちにその手續きを了した

躍進國都を物語る新京手形交換所
◇……あす滿三周年を迎ふ

新京手形交換所は十一月一日を以て設立三周年を迎へる、新京財界のバロメーターたる手形交換高は創立當時より著しく激增、躍進國都の裏面を遺憾なく反映してゐるが本年十月一日よりは滿洲國の手形小切手法の公布に基き滿洲國手形交換所となりますます〳〵その活動振り著しくなつた、即ち昭和九年より手形交換の跡をみるに

昭和九年十一月より同十年十月までの枚數は九萬三千五百十五枚、交換高一億百一萬五千八百九十三圓、一ケ月平均七千七百九十三枚八百四十一萬七千九百九十一圓が同十年十一月より十一年十月までには十三萬二千五百五十五枚、一億六千七百六十九萬千三百四十二圓、一ケ月平均一萬一千四百十六枚、千三百九十七萬四千二百七十九圓、同十一年十一月より十二年十月には十四萬五千七百九十枚、二億三千三百六十二萬二千七百八圓、一ケ月一萬二千百四十九枚、一千九百四十六萬八千五百五十九圓と枚數、金額に於て二倍の激增を示し、殊に支那事變後も交換を通じこの動搖はなく財界の確乎たる足取りを示してゐる、設立三週年を迎へて河田委員長は左の如く語る

長春時代には無論手形交換所なんか無かつた各個交換で結構間に合つて居たのだが滿洲國建國と同時に新興國家の首都となり各方面が急激に活況を呈し商取引亦著しく膨脹し延いては手形小切手等の流通が激增して來たのでその圓滑なる決濟のため手形交換所設置の要望が各銀行間に擡頭し鮮銀杉之原氏が委員長に就任し諸手續を完了して丁度三年前の昭和九年十一月一日鮮銀支店內事務所に於て初めて第一回の交換をやつた當日の交換手形枚數は二百三枚金額三十八萬八千餘圓であつた、爾來滿三ヶ年其間鈔票、金票建手形の交換廢止、國幣建手形に統一、興銀設立に伴ふ銀行の改組等語るべき變遷もあつたが財界バロメーターたる手形交換高は其總額に於ても一枚當金額に於ても逐次漸增の大勢に在り新京經濟界の發展のと信用取引の增大を物語るものとして欣快に堪えぬ、一面此增加率が大連、奉天に比し遙かに之を凌駕して居ることは茲數年間に於ける新京財界の特殊性を如實に現はして居るものと思はれる、殊に今回の支那事變に當つても交換所を通じて窺ふ限り小切手、手形類の流通、決濟に何等萎縮其他の異狀の跡見えず財界が確乎たる足取を示して居ることは心強い限りである手形交換所としても此際一層緊張使命の達成に遺漏なきを期し度いと思つて居る

三日から一週間
建國精神發揚週間
具体案は一日本決り

今日本で嵐の樣な感激を捲き起し非常時局を彩つてゐる國民精神總動員運動に呼應して國都新京でも國民精神總動員強調週間等を實施したが更に一層建國精神を發揚非常時局を乘切るべく三十日午後一時より市公署、協和會各關係者が市公署會議室に集合十一月三日より一週間に亘り實施の建國精神發揚週間に關し種々協議午後六時過ぎ終了した、大體講演會、映畫會、國旗掲揚式等の行事を決定した、具體的な內容は一日市長の許可を得て發表される筈である

メリーゴーランド十一月中旬完成
目下晝夜兼行で工を急ぐ

街の坊ちやん、孃ちやん待ち兼の西公園のメリーゴーラウンドは事變が反映して材料の整備が意外に手間取り漸くこの程到着目下晝夜兼行で工事を進めてゐるが大體十一月中旬までには完成の豫定である

優良社會事業十七團體に補助金交附

恩賜財團普濟會では全國民間社會事業團體助成のため優良社會事業團體に對し獎勵補助金を交付するが、今年度表彰團體は中央社會事業聯合會において調査研究中のところ、左記十七團體に決定、近く表彰式を擧行の上各團體に獎狀ならびに補助金を交附の筈である

▲新京　仁慈堂、新京育嬰堂、新京聾啞學園▲奉天　善隣學園、奉天省同善醫社▲奉天、營口軍明女學塾▲安東　安東基督教育嬰堂▲吉林　吉林慈善院▲龍井村　東本願寺慈善醫院▲承德　承德教養所▲平泉　平泉天主堂育嬰事業部▲赤峰　赤峰貧民救濟院▲哈爾濱　乞丐收容所、白系露人社會事業團體▲齊々哈爾　龍江省城五教道德院、龍江省私立女子教育院▲錦縣　錦縣同善堂

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金一萬一千六百四十四圓二十二錢（關東軍司令部へ）
一金千六百六圓〇三錢（駐滿海軍部へ）
累計　一万三千二百五十圓二十五錢
……十月三十一日迄の分……

米國の北長老教會朝鮮から手をひく
神社不參拜問題漸く落着

【京城卅日發國通】神社不參拜問題に端を發し在朝鮮北長老教會では、朝鮮における教育事業より手を引くことゝなり、全鮮同系學校の廢校問題を續つて一大社會問題化してゐるが、中にも平壤崇實專門學校、崇實中學校、崇義女學校の三校はその後繼問題につき幾多の波瀾をまき起して來たが、去る廿日アメリカ本部より最後的廢校通牒を接受、同會では去る廿五日右通牒により前記三校を一括して廢校することに決定、崇實中學校崇義女學校の兩校は廿九日遂に廢校申請をなし、崇實專門學校も廢校の悲運に陷つてゐる折柄、鑛山王李鍾萬氏が百萬圓を提供し同校の更生を圖るべく當局と折衝の結果諒解なり、近く百廿萬圓の財團法人大同學院を組織、崇實專門學校を經營することゝなつた

巡洋艦鈴谷竣工

【横須賀國通】横須賀海軍工廠で艤裝中であつた巡洋艦鈴谷（八、五〇〇噸）は工事竣工卅日午前八時同艦上において百武司令長官、初代同艦長水崎大佐その他參列、竣工式を擧行軍艦旗を掲揚することゝなつた、同艦は速力三十三節、十五サンチ砲十五門十二サンチ高角砲八門、十萬馬力魚雷發射管十二を有する新鋭で、帝國海軍に更に一威力を加へることゝなつた

ミス東洋初冬の躍進陣　第二陣十五名　十一月五日來京の豫定
ネオン街ニユース新人紹介　ミス東洋が計畫中の大阪娘子軍先發十二名着京
其七　信子さん

奉天—北京間鐵道運輸換算率改正

鐵道總局では奉天＝北京間旅客及び手荷物直通運輸ならびに國線社線對北寧鐵路間貨物連絡運輸に適用すべき換算率を左の通り改正し、十一月一日よりこれを施行することゝなつた

一、太洋銀百圓につき國幣百四圓一角
一、國幣百圓につき太洋銀九十八圓六角

郷軍創立記念式式次決る

帝國在郷軍人會新京聯合分會は十一月三日明治節の佳辰を卜し同會創立記念式を午後一時より忠靈塔前に、又戰捷祝賀式祈願祭を二時三十分より新京神社において夫々左記式次により擧行する

▽創立記念式　一東方遙拜、二忠靈塔參拜、三國歌齊唱、四勅諭勅語捧讀、五聯合分會長挨拶、六滿洲聯合支部長訓示、七表彰式、八會歌合唱、九大元帥陛下萬歲、十帝國在郷軍人會萬歲、同式終了後各分會毎に整列行進新京神社へ向ふ

▽戰捷祝賀式並祈願祭　一修祓、二獻饌、三祝詞奏上、四戰捷祝賀文並祈願文奏上、五玉串奉奠、六聯合分會長挨拶、七帝國陸海軍萬歲

キャバレー
●●●アンナカレニーナ上棟式●

豫て當局の許可を得たアンナカレニーナキャバレーは安達街に堂々三層樓の近代樣式建物を建築中であつたが三十日午後各方面を招き盛大に上棟式を擧行、終つて祝宴を張つた、開館は十二月中旬となるべく此種異色ある娛樂場は新京に於ける始めての企てとて其道の者には多大の期待をかけられてゐる

あす（十一月一日）

▲國恩感謝國旗掲揚式、午前八時新京神社境內
▲寛城子國防婦女會分會結成式、午後二時、寛城子中學

◇今晩の主なる演藝放送◇

▲七・三〇聯隊歌（富山外）步兵第三十五聯隊外▲七・四五ニユースケツチ（大阪）▲八・一五國民歌謠（東京）松原操▲八・三〇尺八（東京）木村士童外▲八・四五浪花節一忠臣涙の拾兒に（東京）富士月子

演藝映畫

時局映畫に
各社愈よ本腰

支那事變が惹起して各社は一齊に軍事映畫製作を開始、未曾有の戰爭映畫時代を劃してゐるものがあるが、これ等時局映畫は事變の當初に於ける際物的傾向がやうやく各社の良心的企畫によつて本格的なものとなり各社共本腰を据えて製作に猛進各社時局映畫製作陣は愈よ强化して左の如き豐富な作品を擁してゐる

△松竹『進軍の歌』佐々木監督、佐分利主演『歡呼の聲に送られて』大船總動員『軍國の母たち』監督主演者△日活『戰士の道』首藤監督大城主演『五人の斥候兵』田坂監督、小杉主演△新興『軍國母の手紙』青山監督、大内主演『男なりやこそ』伊奈監督、立松主演△大都『あゝ大和魂シリーズ』七部作、和田、土方、吉村、永富各監督、水島、藤間、琴各主演△東寶『愛國六人娘』松井監督、神田主演△東發『十字砲火』重宗、豐田、阿部共同監督、ナールター△全勝『軍國の女神』△赤澤『死ゝ傳令』△三木商事『譽の赤澤』△日本文化映畫社『兒玉一等水兵』△銀映社『曉の決死隊』△日本アーチスト『母の手紙』△大日本天然色映畫社『千人針』

東和商事の弗箱
「赤ちゃん」

東和商事に入荷した佛蘭西グレエ映畫「赤ちゃん」は正月興行に登場する事になつたがこれは生れたばかりの赤ん坊を拾つた善良な教授と、若々しい女學生の寄宿舎を背景にしたもので、チャツプリンの名作「キッド」以來の涙の喜劇と呼ばれ、更に「制服の處女」的雰圍氣を愛され、巴里では壓倒的な長期興行の記錄を作り、伯林でも佛蘭西映畫として珍らしい絶讃を博した逸品である、尙この映畫の監督にはレオニード・モギイが第一回として當り、名優リューシアン・バルウの他は、出演者の大半が佛蘭西映畫界切つての新進女優といふ異色キャストであり、東和商事では「制服の處女」以上の希望をかけて、これを封切る筈である

滿映俳優募集に
哈市でも
大量應募

【哈爾濱國通】滿洲映畫協會では豫定俳優募集を行つてゐたが、當市でも男子二百名、女子四十五名といふ大量應募者を見たので卅日午前八時から全滿に魁けて採用試驗を行つた、審査の結果男二十名、女十五名を採用することゝなつた

さぼてん

カフェー王國大阪は赤玉系からミス東洋にドットおしよせた女給軍紅梁とりどりの第一陣中（第二陣は近くお目見得とか）大阪銀座會館から來た初子と言へる女あり▼美人にはあらぬど紅唇魅力あり、たゞものならざることを象徴しおれり▼「美、新輸入の初子と申しますどうぞよろしく」とまではまことに可憐なれど「オーデノーテンホワイラアニーデヅマヤン」等々滿洲語が紅唇をついて出で▼新入早々もつて明晰なる頭腦かなと感嘆久しう啞然とせしが、訊くほどに彼女は滿洲逆輸入と判明せり▼即ち遡つて昭和八年北滿の野、尙物情騷然たるころ第一線部隊と共に濱江省寧安、穆稜等にあつて匪襲三回にも直面し、死にぞこなひ（チトひどいかナ？）では、命拾ひもしたと言ふエピソートの持主なり▼內地の彼氏とは一切を水に流し處女の氣持ちで渡つたんです—言ふ口の下から彼氏と咲いてゐるとかゐないとか澄然たる身邊秘話が早や佩れ飛ぶところ、堅い女なりや軟かい女なりや、兎も角にぎやかな女なること疑ひなし

雜音

滿洲映畫協會の配給統制は愈よあすから實施されるが、全滿の映畫常設館のプロは一齊に滿映の手を通じて配給される譯で、常設館自體の企畫はこゝに一應解消して滿映の企畫による興行が映畫大衆の前に示されるのである▼二本立興行、大衆料金、六日間興行など新しい事態が一度に招來するのであるが、永い間に培はれたこれまでの興行常識が、これらの變化の前に如何に摩擦を少なく處理されてゆくであらうか、滿映の前に投げかけられた課題は大きい▼新しいこの國の映畫時代への建設に、滿映當事者の意思の反映が、飽まで健全なものであることを望みたい

月曜　十一月一日　舊九月廿九日
壬辰　先勝　破　畢宿

●一白の人　物事に迷ふ時は欺かれて損失することあり　甲と辛と亥が吉
●二黑の人　人には係はらず身の廻りを處理するが安全　庚と辛と寅が吉
●三碧の人　決心附きても直進は誤多し熟慮反復を要す　乙と丙と丁が吉
●四綠の人　進退度を過ごさず成行に任せて進むが吉し　甲と乙と酉が吉
●五黃の人　衆人の尊敬あるとも之に甘んぜず謙讓せよ　辛と艮と寅が吉
●六白の人　氣運開通の日計畫徐ろに實行すれば發達す　酉と壬と癸が吉
●七赤の人　冗談より感情を傷ふことあり口を愼むべし　庚と子と癸が吉
●八白の人　自ら死地に陷るが如き日本業に出精せば吉　丙と庚と寅が吉
●九紫の人　空想に終りて實現に乏し又華美を愼むべし　甲と乙と寅が吉

敵國降伏

松竹京都、弘安四年蒙古襲來に材をとつた松竹京都の時局映畫柳川眞一のシナリオを得て秋山耕作が監督に當り、林長二郎以下坂東好太郎、高田浩吉、北見禮子、坂東橘之助、結城一朗、志賀靖郎、山路義人、南光明、中村吉松、中村正太郎、林敏夫、葉山純之輔、本郷秀雄、白河富士子、坪井哲、嵐德三郎等京都オールスターキャスト出演、時の執權北條時宗が重大時局に處し隱忍自重、よく狂躁の與論を統一して偽戢者として元の苦腦を克服、遂に斷乎として元の使者を斬り蒙古の大軍を邀へ擊つまでの尨大な迫力篇、時局ものとしての企畫に在來に見られぬ充實ぶりを見せてゐるところに期待が寄せられる、撮影は杉山公平、長春座一日封切

青春の宿

須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

（二十六）

ひ寄る（七）

ホールを出ると、耀子は
『わたしを、うちまで送つて頂戴――きゝたいことがあるのよ』
と、心もち強い語調でいつて、タクシーをよびとめ、讓治を伴つて歸つた。
耀子の家は、その邊一帶に豪華をきそつてゐる關西ブルジョアの邸宅の中の一軒である。
建物は、和風のものと、洋風のものとが、調和よくたつてをり――建坪の數倍もある廣い庭が、その前後左右をとりまいてゐた。
『お父さまは……』
『まだ、お歸りでございません』
『兄さんは……』
『まだ、お歸りでございません』
『姉さんは……』
『お出でございます』
出迎へた女中にさうきいてから讓治を、洋館の二階の、自分の書齋に導いて
『姉さんに、挨拶して來ますから、待つてゐて頂戴！』
さういひおいて、耀子は、そこを出て行つたが、女中が、茶菓を運んで來て――しばらくたつてからあらはれた耀子は、和服に着替てゐた。
讓治は、物珍しい氣持で、眼をみはつて迎へた。
『なにを、そんなに、見てゐるの？』
『お孃さんの和服姿を見るのが始めてだからです――』
『さう……似合ふ？　着物は？……』
『似合ひますね。洋服のときはフラッパーじみて見へますが、着物を着られると、そんなところはまつたくなくなりますね』
『あんたは、あたしをフラッパーだつていつたんですつてね……千鶴子さんからきいたわ』
『……』
讓治が苦笑してゐると
『否定しないのね――フラッパーだと思つてゐるなら、思つてあらつしやいよ、いまに後悔なさるから……』
と、耀子は、すねるやうにいつたが、讓治は、苦笑をつゞけるだけで、いつものやうに、應じてはこなかつた。
耀子は、讓治の腰をかけたチェアの近くのソファに腰をうづめてぢつと、相手を見守つてゐたが
『また、何か考へ込んでゐるのね』
と、低く、吐息するやうにいつて――つゞけた。
『讓さん。わたしの聞きたいつてことは、わかつてるでせう、さつき、ホールで岡見さんの兄妹になぜ、峰田つて僞名したのか、そのわけを聞かしてもらひたいのよ』
『……』
『岡見さんの一家のものには本名を知られたくないのだつて、おつしやつたでせう、なぜ、知られたくないの？――』
讓治は、ホールを出たときからその譯を話さうか、話すまいかと考へ迷つて來たのだつたが、たうとう思ひきつたやうに、緊張した面をあげ、口を切つた。
『だれにも、話したくないのですが、お孃さんは、誰にも口外なさらないでせうね』
『いはないわ、誰にも……いつて悪いことなら……』
『お孃さんは、僕の暗い過去をある程度まで知つてらつしやるのですから、なにもかも隱さずにお話しますが……僕の父が、いまの日の丸百貨店の創設者だといふことも、千鶴子から、おききになりましたでせうね』
『えゝ、聞いたわ』

家庭醫學

榮養本位になつた慢性胃腸病の療法

從來の絶食、制限食に缺陷を發見

從來胃腸病の治療といへば、まづ第一に食餌を制限し、場合によつては絶食までして、消化器を休ませる樣にし、一方その機能を補助する藥を與へて、漸次これを健全にしようと努めたものです。

合理的　この療法はすこぶる合理的である樣に見えますが、實は大きな矛盾があるといふのは、食餌制限する結果、病氣の治癒には何より必要な、榮養の攝取が少くなり、治癒能力を減退させて、却つて病氣を長引かせる許りか、その間餘病併發の機會も多いわけです。一體病氣が治るのは藥の力ではなく、誰の身體にでも自然に具つてゐる治癒力によるので、藥といふものも要はこの力を補助する意味のものでありますが、この力は矢張り食物から攝取する榮養によつて養はれるのですから、榮養を取ることが少なければ、治癒力も衰へるのは止むを得ないことであります。

積極的　そこで最近では、慢性胃腸病の治療にもむしろ積極的に豐富な榮養を與へて、治癒力の增進を圖る方法が取られる樣になりましたが、最近活性ヘーフェ劑若素（わかもと）の內服が賞用される樣になつたのも、この見地からでありまして若素（わかもと）は從來の胃腸藥とは少くとも二つの點で全く異つてをります。

その一つはこの藥が、化學製劑でなく、生活作用を持つ點であります。それはこの藥が特殊の方法で、その生活力を保存した生酵母であつて、胃腸內に入ると、活動してゐる胃腸の粘膜細胞を刺戟し、衰へた活力を恢復させ、消化液の分泌や、胃腸筋の運動を活潑にするといふ點であります。

榮養素　第二の點は、この藥がその組成中に、脂肪、含水炭素、アミノ酸、無機物、ビタミンA・B・D等多くの貴重な榮養素を保持してゐて、しかもこれがきはめて吸收され易い性質を有してをり、食物中に足りない榮養を補つて、治癒力を增進させるといふ點であります。

即ち第一の點では、胃腸の自力を強めて、榮養を攝取する能力を旺んにし、第二の點では食物中に不足する榮養を補つて、相共に人體に具はつた治癒力を強め、旺んにするのであつて、胃酸過多、胃酸缺乏、胃擴張、胃アトニー、胃腸カタル、常習便祕等症狀の異なつた慢性胃腸病に對し、ひとしく治療の實をあげることが出來るのであります。

食慾增進の秋は衰弱恢復の秋

但し偏食と過食は有害

天高く馬肥ゆるといふ此頃は、野の幸、山の幸が味覺をそゝつて食慾が進むので、夏やせや衰弱で體重の減じてゐた人も、次第に肉がつき、恢復して來るのが普通であります。

併しまた食慾の進むに委せて、一時に喰べ過ぎたり、自分の好みに偏して、同じ物許り喰べたりしますと、却つて胃腸を害し、あるひは風邪を引いたりして、却つて

衰弱を增す樣なことがありますから、注意しなくてはなりません。

過食の害は誰でも氣が付きますが、偏食の害には比較的無關心の人が多い樣です。併し實際は偏食の方が一層おそろしいので、過食といつても、結局好きな物を喰べ過ぎるのですから、結局偏食の害といふ事になつて來ます。

健康を維持する爲には、脂肪、蛋白質、含水炭素、無機物、ビタミンの各榮養素を平均に攝ることが必要なので、これ等の成分はいづれも相對的の價値を持つてをり、單獨では決して身體の要求に應ずることが出來ない許りでなく、どの成分でもそれ許り攝つてゐると榮養の均衡を亂しいろいろな

病氣の原因となるものであります。

例へば脂肪、蛋白質の過剩は、高血壓、腎臟炎等の原因となり、含水炭素の過剩は腳氣、胃腸病等の原因となり、また無機物の缺乏もかういふ人に多いのです。これ等はいづれもビタミン等を補つて、榮養の平均をとることによつて緩和されるのであります。

食慾の進む時には、以上に述べた樣な事を考慮して、出來るだけ多くの食品を配合して攝ることが望ましいのですが併し種々な品は違つても、成分は同じ樣なものがあり、また無機物やビタミンは、日常食物中に不足し勝ちなものでありますから、他の方法を以て補ふことが必要であります。

前段に述べました酵母（ヘーフェ）の製劑若素（わかもと）の服用は、一番右の目的に適ふ方法として推奬されてをりますが、これは若素（わかもと）の原料となつてゐるヘーフェ菌は、きはめて豐富な榮養素を含有させる樣に、特に培養した微生物で、各種の榮養素特に無機物、ビタミンに富み、その上胃腸の働きを強める活性酵素や、全身の機能に活力を與へるホルモン性物質等をも含んでゐるので、偏食過食の害を防ぐと共に、獨特の細胞賦活作用を以て、體質を強壯にし、いろいろな病氣に對する抵抗力を養ふことが出來るのであります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門內、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尙、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

奉公中 胃腸病に苦しむ

（栃木）高木カツ子

私が常磐に奉公に參りましたのは、今から約七年前であります。何一つ不自由も感じない程居心地の良いお家庭でありましたが、私は日頃非常に胃や腸が弱いために、その爲に自分の仕事がおろそかになり、主人一家のために不滿を與へる樣なことになりはしないかと心配して居りました。

今から約五年前になりますが夕方に非常に胃の痛みを感じ、夕飯の仕度をするのもやつと位で、苦しくて仕方がありませんでしたが、又皆樣に心配をかけてはと思ひ、極力辛抱して居りました。そして夕飯を飲かうと新聞紙を手にして見ますと、「新藥わかもと」の廣告がありました。實際あゝした時は藁をも摑む心理です。夜晩になつてからそれを一讀しますと、成る程と思ふ點もあり、非常に心強くなり、早速その夜の內に近所の藥店から買ひ求めて來ました。

錠劑になつて居ますから、オブラアトに包む面倒もなく、又私の樣に多忙な者には、その樣な丁寧な事はして居られません。今迄の便通も規定でなく、便秘したかと思ふと又下痢と云つた樣に一定せず、その點でも非常に苦しめられて居りました。それが「新藥わかもと」を服み始めてからは次第に整つて來て、ほんとうに氣持がよくなりました。胃の方も丈夫になり、今では二三日服用しないで居ると、自分で氣持が悪い樣な氣がします。又時折便秘した時は、前夜服用して置くと翌朝は便通があります。榮養も兼ねて居ますので、その後ずつと私は「新藥わかもと」を缺かさず服用して居りますが、本當に元氣になることが出來ました。

カブトのカッちやん

中島菊夫

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝刊十二頁】

江南の野を壓す大激戰

雨煙に轟く砲聲下
蘇州河敵前渡河開始
豐田紡附近に黑煙吹上る

【上海卅一日發國通至急報】わが○○部隊の全戰線は卅一日正午を期し蕭條たる雨を衝いて一氣に蘇州河の敵前渡河を開始した、わが航空隊は驚嘆すべき低空飛行によつて蘇州河南岸の周家橋、郁家宅、家野宅各部落に猛爆を加へ砲兵隊も猛烈な砲擊をもつてこれに協力、殷々たる砲擊は雨煙の野面を震はして壯烈を極め正午敵兵の據る豐田紡附近は火を發し濛々たる黑煙を吹上げて炎燒し始めた

【蘇州河畔卅一日發國通】蘇州河前面の敵はわが軍が猛擊を開始するや野砲の煙幕彈を飛して○○本部前面に幕を張り、また追擊砲彈、機銃彈を雨霰の如く猛射し來つたが、わが軍は工兵の決死的架橋裡にこれを渡河或は鐵舟に乘り敵前渡河に成功、蘇州河堤防を一氣に突進し彼我の砲聲は殷々として轟き江南の天地を震撼してゐる、○○部隊長はわが勇敢な步兵が砲兵、工兵の掩護下に敵前渡河の成功するや部下の各部隊長を顧みて「この勢で行けば大成功だ」と嬉しさうに話しかけ「敵の煙幕彈はわが砲兵の觀測を邪魔するためらしいが、丁度東風でわが軍にとつて勿怪の幸だ」と記者を顧みて語つた

海陸荒鷲隊、低空猛爆擊
拂曉近く敵また逆襲し來る

【上海卅一日發國通】海軍航空隊千田部隊一部および○○艦搭載機○○機は卅一日早朝雨雲を衝いて蘇州河南岸に飛び低空飛行をなし敵陣地に果敢な爆擊を加へ、又陸軍飛行隊○機も海軍機と協力地上部隊の進擊戰と呼應して蘇州河南岸の敵密集部隊に機銃の掃射を加へつゝあり

【候宅卅一日發國通】卅日午後一時より卅一日午前三時にかけて敵機はわが軍陣地を爆擊、これと呼應して○○部隊と蘇州河を距てた前面の敵は野砲、追擊砲、機銃をもつて間斷なく猛射を浴せ來つたが、わが方はこれに應ぜず、敵は卅一日拂曉より漸く砲擊を中止した、わが方に損傷なし

【上海卅一日發國通】陸軍飛行隊河村部隊○○機は卅一日午前五時海軍機と協力濃霧を衝いて蘇州河南岸の敵に巨彈を浴せ徹底的大打擊を與へた

南翔の頑敵を壓迫

【眞茹卅一日發國通】南翔を死守する支那軍は一、三、十一、十四、七十七、六十八、百七十一、百七十三、百七十四、百七十六師を基幹とする總勢約十萬の大軍でわが猛攻を阻止せんとしてゐるが、わが○○部隊は砲、空、步の精銳をすぐり一步々々これに重壓を加へ、卅一日朝には小南翔北方に躍進するに至つた、この日江南の原野は霖雨にしつとりと將兵の肌を濡れる冷たさであるが、戰鬪每に相次ぐ捷報に○○部隊一同の士氣はいよいよきほひ立つてゐる

朝霧の中を最前線へ
次々消行く我兵
戰機漲る前線視察記

【上海卅一日發國通】卅一日午前三時眞茹驛を出發した記者は、暗闇を衝いて我軍最前線部隊に向つた、わが砲兵らしく行手に當つて殷々たる砲擊が曉を破つて響いて來る、それに混つて敵彈炸裂の音が凄味を加へる、この邊はわが兵が長驅大場鎭方面から潰走する敵を追擊したところで、敵が如何に周章狼狽して逃げたかは附近に散亂する支那兵の銃器をみても想像出來る

記者は途中叢から飛出した犬にほえられ膽をつぶし、步哨の誰何にやれと胸を撫でおろしつゝ目指す蘇州河の間近に進んだ、森の彼方にサッと赤い焰があがつた、わが○○部隊によつて砲擊された敵軍は蘇州河の彼方七百米の部落附近に殘兵の主力部隊を集結中との話だ、內心快哉をさけびながら敵方に氣をとられて道を急ぐうち、フト躓くものがある、何かと見れば路上に横はつた支那兵の死體だ、見馴れたことだが四邊には人影一つもない所とて何んだか薄氣味惡い思ひがしてわれ知らず足が早くなる、一時間餘にして○○に着く

折柄雨はますますひどくなり敵の野砲、追擊砲の炸裂がいよいよ激しくなる、前線兵士達は「支那兵はマラソンの選手みたいなもので逃足の早いことは驚いてしまふ、しかし今頃は腰をさすつてへたばつてゐるだらう」などといつて呑氣なものだ、觀測塞で部隊長の說明を聽く

敵は蘇州河を境に陣地を構築、さらに家屋の周圍には鐵條網を張り土壁を破つて銃眼をつくり却々頑强で、觀測兵が時々狙擊を喰ふが何處から狙つてゐるのか建物が多くて見當がつかない、敵陣附近は英國の旗を立てた家が多くて厄介だ

との話、朝霧の中を最前線へ向ふ兵が續々と消えて行く

折柄○○○屋上兩側の敵銃座からパツパツと射擊が加へられ戰線は刻々緊張を加へて行つた、時に午前五時

死地に生還三度
沈着巧妙河野三空曹

【○○基地卅一日發國通】支那事變勃發以來わが海空軍の百發百中的な爆擊はまさに驚異的のものであるが、これは海空軍將士の死を恐れず盡忠報國の赤誠の發露とも見られ、我等をして眞に頭の下るの感を覺えしむるが、最近連日に亘る津浦、[illegible]の敵[illegible]を[illegible]しつゝある吉田司令長官麾下の第○○艦隊航空隊も過日敵陣目がけて肉彈突擊を敢行し、壯烈無比な戰死をとげた阿部一等航空兵曹及び櫻澤一等航空兵曹を除くほか何れも敵彈をうけながらも無事任務を遂行しつゝあるが、中でも河野良吉三等航空兵曹（鹿兒島縣出身）の如きは三度死地に陷りながらもよくこれを克服生還し、その沈着豪膽は全隊員の賞讚の的となつてゐる、記者はこの奮鬪ぶりを聽くべく○○基地を訪れると○隊長川村守衛大尉は左の如く語つてくれた

河野は運强いといふよりも沈着巧妙な典型的フライヤーで、最初は敵陣に不時着絕望を傳へられたが生還し、ついで泰山附近の爆擊で兩翼及びエンヂンに五十數發の敵彈をうけ兩翼は蜂の巣の如くなり同機の偵察員小古良夫三等航空兵曹（福岡市出身）と共に彈片三個を受け血達磨となりながらもよく墜落を免れて歸還し三度目は去る廿八日津浦線[illegible]縣南方の鐵橋を見事に爆破したが、その際敵彈のため操縱桿を切斷され自分は三木司令官に生還絕望を報告したが、同機は離航に離航を續けながらも夕闇迫る頃三度奇蹟的に生還をなした、全く神業といふほかはない

と語ると共に[illegible]する當の河野三空曹を顧みれば本年廿三歲[illegible]のみであつた

太原へ破竹の勢ひ
平旦鎭、葦池村の線に進出

【天津卅一日發國通】正太線方面のわが部隊は陽泉、平定附近占領の後さらに猛進を續け、第一線部隊は早くも卅日夕刻平旦鎭（陽泉西方一里）葦池村（平定西方一里半）の線に進出、なほ破竹の勢で太原を目指して猛進を續けてゐる、娘子關以西の同方面にてわが軍に抵抗しつゝある敵は七、十二、十七、廿七、卅、卅一、四十二、六十五、七十三、百六十九、百二十四の十一ケ師の大軍で右の中七十三、六十五、百二十四の三ケ師は山西軍である

壽陽平地に迫る

【天津卅一日發國通】正太線に沿うて進擊中の小[illegible]

吉田大使、イ外相訪問
會議の善處要望
事變討議に反對表明

【ロンドン卅一日發國通】吉田大使は卅日午後イーデン外相を訪問、ブリユツセル會議につき約一時間に亘り懇談した、大使は同會議が聯盟決議の流れを汲む事實の[illegible]こと、殊に日本は日支直接交涉の建前から國際會議で[illegible]事變を討議することに對なる旨を說明、會議で指導的立場にある外相の善處を要望し[illegible]息通の觀測では英國[illegible]會議のイニシアティ[illegible]

勇躍劉家鎭に迫る

【上海卅一日發國通】軍報道部午後六時半發表＝○○部隊の一部は卅日新鎭附近に對する攻擊を開始し趙宅、周家橋などの諸村落を占領し、當面の敵を擊破、劉家鎭に壓迫中

江橋鎭攻略

【眞茹卅一日發國通】○○部隊は卅日朝來初陣の若武者振りも勇ましく京滬鐵道南方地區の殘敵を掃蕩すべく猛攻を開始し午後早くも劉家口を占據の後、同夜半更に西砂、吳宅の敵を擊退したが、卅一日朝細見部隊の掩護下に霖雨を衝いて江橋鎭攻略の火蓋を切つた

北寧鐵路ダイヤ一日改正

【天津卅一日發國通】北寧鐵路總局では事變勃發以來臨時ダイヤにより一般貨物列車を運行中であつたが、十一月一日より左の如くダイヤを改正し、北京—天津—奉天間の列車所要時間は全く事變以前のそれに恢復をみることになつた、即ち北京—天津間には特急一往復（所要時間二時間四十分）を增設、普通急行の二往復を合し一日三往復となり普通急行所要時間は從來の七時間餘を三時間餘に短縮、なほ特急以外の二列車は何れも北京—奉天間の直通として從來まる二日を要したものが十八時間に短縮されてゐる

雷壽榮氏京津治維秘書長就任

【天津卅一日發國通】京津治安維持會聯合會は卅日新に雷壽榮氏を秘書長に任命した、氏は日本陸士卒業陸軍中將明朗闊達の親日家である

工兵隊敵彈雨を冒して架橋
煙幕下各部隊渡河完了

【上海卅一日發國通】卅一日正午を期して蘇州河南岸の敵總攻擊に移つた田上、石井、鷹森の各部隊は武田、西田兩砲兵隊の掩護射擊の下に敵前渡河を開始した、松井、中島兩工兵隊が敵彈を冒して架橋すれば各部隊も一齊に煙幕を張り渡河に移り、田上部隊の田中部隊はトップを切つて對岸に到着、各部隊とも完全に渡河を終り○○方面二キロの戰線から勇躍前進を開始した、敵は機銃、迫擊砲、野砲の集中砲火を浴せてゐるが、わが砲兵隊は今なほ猛烈な掩護射擊を繼續中

金家宅拔く

【眞茹卅一日發國通】淺間部隊は郭家宅西方部落を頑守せる敵第十四師の精銳軍を二時間餘にわたつて猛擊の結果、卅日午後遂にこれに潰滅的打擊を與へ敗走の敵を追つて北方に連なる金家宅をも一擧に拔き卅一日早曉さらに○○部落の攻擊を開始した

豪勇道關上等兵敵陣に突入軍旗を奪ふ

【候宅卅一日發國通】廿六日の戰鬪で脇坂部隊道關上等兵が敵軍旗を奪取して拔群の功を樹てたことが判明した、廿六日午後三時頃脇坂部隊は李寺宅の敵陣地たる家屋內に突入、抵抗する敵と壯烈なる肉彈戰を演じこれを擊破した

揚涇クリーク線も
我總攻擊に潰滅近し

【劉家巷卅一日發國通】上海戰線南翔、嘉定地區に充滿しつゝある敵の大軍を掩して揚涇クリーク一本を挾んで對峙する北部戰線は三週間連日にわたる敵の逆襲を反擊して只管快戰の日を待望してゐたが卅日拂曉機熟すと見るや○○軍勢は冷たく降り注ぐ秋雨を衝いて一齊に進擊に移り砲彈の集中射擊掩護の下に揚涇クリークの敵陣を一氣に乘切らんとして勇躍前進を開始した、午前八時には早くも兩角、添田各部隊は揚涇クリーク西岸の小宅、范家橋宅を奪取、遂大揚涇クリークに沿うて敵を西方に壓迫中であるが、わが本部戰線は[illegible]十數キロにわたり不意討の大進擊に敵の第一線陣地は早くも大動搖を來しわが軍の銃砲聲のみ一方的に[illegible]き敗色既に濃化しつゝある

楊家屯奪取

【劉家巷卅一日發國通】○○[illegible]

[illegible]楊家宅を續行[illegible]

支那軍又盲擊ち
共同租界の支那人

【上海卅一日發國通】卅一日午前二時半頃共同租界バンドにあるノースチャイナ・デイリーニュース・ビルディングに[illegible]敵の[illegible]一發命中、支那人三名が負傷を負つた、バンド方面は始めて砲彈を見舞はれたのでビル街では大恐慌を來してゐる

浦東へ砲擊開始

【上海卅一日發國通】卅一日午後五時半江上艦艇は砲口を開き浦東の敵陣地に猛烈な砲擊を開始、又○○にある陸戰隊砲兵陣地もこれに相呼應して浦東に猛射をあびせた

留日學生大會盛大に擧行

【東京國通】[illegible]運動に協贊するとともに[illegible]日學生の大同團結を圖る滿洲國全留日學生大會は卅一日午[illegible]

韓復榘監禁說
濟南に內亂の兆

【德州卅一日發國通】信ずべき筋よりの情報によれば、南京政府の目付役としてこの程濟南に到着した白崇禧は韓復榘の日和見的態度にしびれをきらし、遂に韓を監禁したと傳へられ、これがため韓と白の護衛隊の間に銃火を交へ韓の護衛隊數百は武裝を解除されるに至り濟南は大混亂に陷つてゐる

生きて山東は去らね
韓復榘豪語す

【大連國通】最近まで濟南に特派されてゐたジーメンス會[illegible]

人事往來

▲松平正毅氏（[illegible]）一日來京ヤマトホテル
▲尾畑彦太郎氏（[illegible]）
▲原田英一氏（[illegible]）ホテル
▲吉崎民之輔氏
同
▲飯尾精三氏（[illegible]ター）同中央[illegible]
▲篠石龍悅氏（[illegible]）部ホテル

上海戰線總退却に 中南支民心大動搖
戰時豫算も實現薄

【東京國通】卅日某所着情報によれば、上海戰線に於ける支那軍總退却の結果南京政府をはじめ南支全般にわたる

動搖

甚しく殊に上海の支那側人氣は極めた落の狀態で周章狼狽を極めてゐるので抗敵救援會では「支那民衆に告ぐるの書」を佈告し

上海戰線の後退は豫定の退却であつて全面的戰線には何等の影響なしと躍起になつて宣傳民心の動搖防止と人氣恢復に大童となつてゐるが、廿八日には上海を中心に文化救亡會、學生救亡會を新設し共合作によつて保衛大上海宣傳週間を計畫し實行に入つたのを手始めに大上海保衛工作特別委員會では學生義勇軍の結成を圖る等最後のあがきを續けてゐる、一方南京政府は程潜、楊杰、白崇禧、周恩來等首腦部が長期抵抗を目標とせる戰時豫算の編成につき重要協議を遂げた結果、總額百廿億元の戰費捻出方法として外債五十億元、紙幣增發廿億元、稅收入ならびに外國爲替準備金廿億元、內債卅億圓といふ計畫を樹てこれが具體的實現に努力すべく畫策中だとも傳へられてゐる、今や南京政府の財政は極度に逼迫し、英國よりの幣制借款二千萬ポンド、フランスよりの借款四億フランも

既に

三分の二を消費してゐる狀態で右戰時豫算の實現も頗る疑問視されてゐる

華北民の華北叫び 民間諸團體起つ
南京政府を打倒明朗北支期す

【北京卅一日發國通】北支一帶は都市といはず町村といはず「華北民の華北」建設が日を追つて着々と進められつゝあり、わけて北京は素晴しいテンポで進展してゐるが、官界においては地方維持會によつて諸般の社會事業が行はれてゐるのに對し民間の有志も新しい北京建設には官邊にばかり委ねてはならぬといふので數々の團體が生れてゐる、河北人民維持會がその中でも古くから鬱然たる一勢力をなしてをり紅卍字會々長であり一般市民の崇敬の的となつてゐる許蘭洲氏を會長とする有力なる民間團體が今夏成立後諸般の準備を進めて今日に至つたが、いよ／＼華々しい活躍をなすべく卅日南京政府打倒を叫んで大いに氣勢をあげてゐる、從來ひそかに團體の組織を持ちながら活躍を見なかつたこの種の民間團體は上海のわが軍大勝利と太原陷落を目前に控へ續々と名乘りを上げて下からの明朗北支建設指導に乘り出す氣勢を示してゐる

慘憺たる支那軍の混亂
エー・ピー通信の報道

【ニューヨーク卅日發國通】エー・ピー通信は上海南京間における支那軍の混亂狀態を左の如く報道してゐる

上海、南京間の鐵道は日本軍飛用機の爆擊で殆んど破壞され完全な驛は一つもない、隨つて兩市間の交通は自動車によるほかはないが常に日本軍の空爆と掃射の危險に曝されるため非常な廻り道をしなければならず片道卅米弗十時間乃至十二時間を要する、自動車通絡は殆んど夜間に限られてゐるが、空襲を恐れて消燈してゐる關係から危險は益々加重されてゐる、運河、山河などの間を縫ふこの危險な上海、南京間の道路は、軍需品を輸送するキャラバン・トラックなどで大混雜を來してゐる、余は途中で向數萬の支那增援隊が戰線ふのに出會つたが、一方に陸續として後退する戰傷兵は氣息奄々、旅行者に對し「一車に乘せてくれ」と賴んだり、病院の所在を探したりその慘憺たる光景は眼を覆はしむるものがある

革命軍飛行機
英船ウイムス號爆沈

【ヴァレンシア三十一日發國通】ヴァレンシア政廳國防省はスペイン革命軍飛行機が三十日午前八時半英國商船ジーン。ウイムス號（二、三四九噸）を爆沈した旨發表した、乘員は全部救助されたが、二名の不干涉監視員も乘つてゐたといはれる

北に南に討匪奮戰
北滿各地

○○部隊轄下各部隊の最近の討匪狀況左の如し

一、飯島部隊の松浦隊は十月九日午後八時及び十日午前六時の二回に亘り方正縣得莫利南方約八キロ金山堡附近において第八軍匪二百と交戰、これを東南方に潰走せしめた、敵の損害遺棄死體三、鹵獲品小銃一、… 一三、… 馬四三、わが軍の損害なし

二、飯島部隊の…隊は十月十…日…區において馬匪六十および四十の山寨を猛擊潰滅した、敵の損害遺棄死體四、捕虜一、鹵獲品小銃四、彈藥約一〇〇、馬四七

三、飯島部隊の坂本隊は十月十三日午前九時卅分通河縣祥順山西北方鳴邦年河上流七二六高地附近において山寨四個を急襲覆滅した、敵の損害山寨四個燒却、糧秣衣類その他多數鹵獲、わが損害なし

四、飯島部隊の長井隊の…は十月十一日午後一時…匪百名が方正縣西南方…附近に…と協力、該匪團を攻擊潰走せしめた、敵の損害遺棄死體三、（その他重輕傷多數ある見込みなるも不明）わが損害負傷兵一名

五、飯島部隊の江口隊は十月十四日午前十一時卅分方正縣得莫利西南十二キロ孟家附近において匪首不明の步馬匪十數名と遭遇、これを東南方に擊退した、敵の損害遺棄死體一、わが損害なし

六、飯島部隊の吉井隊は十月十四日より二日間に亘り太平山地區討伐行動中、太平山東側および東…側において十四五名の匪賊と交戰、一名を斃し山寨十一を燒却した

七、飯島部隊の坂本隊は十月十八日より廿一日まで通河縣東部大古洞上流討伐において山寨十五（內二階建のもの一あり）を覆滅した

八、飯島部隊の稻垣隊の北原小隊は十月廿一日午後四時半方正西南方十キロ張發屯東方約七キロの高地において約五十の匪賊と交戰これを潰滅した、敵の損害遺棄屍體五、鹵獲品銃劍一、拳銃囊一、馬四（鞍共）、わが方損害なし

九、酒井部隊の池上部隊主力は十月十二日夕刻方正西方十八キロ劉家店南方三キロの地點において園壁に據れる吉奉匪約百餘名を飯島部隊の長井、和田隊と協力攻擊しこれを潰走せしめた、敵の損害遺棄屍體三、負傷多數の見込、わが方損害なし

十、酒井部隊の菊田隊は十月十五日午前十時頃方正縣王八脖子東方四キロ大撈子山東側附近において匪首心來中元の合流約六十を發見これを攻擊潰滅した、敵の損害遺棄屍體六、その他負傷多數の見込、わが方損害なし

岩松部隊討匪

岩松部隊發表＝岩松部隊麾下各部隊は迫り來る寒氣をも物とせず、國內治安の肅正に…部隊最近における討匪狀況は左の如くである

一、小田討伐隊の森隊〇〇名は去る廿九日午前九時頃…山縣大虎山十三軒の地點にあつた匪首不明の騎馬匪約五十を發見直ちにこれを包圍し交戰二時間にして敵廿二名を射殺西方に潰走せしめたが右戰鬪において八角溝（千葉縣出身）一等兵は名譽の戰死を遂げ、山田准尉、佐藤、石井兩一等兵は負傷した

一、木鄕討伐隊の西村隊〇〇名は廿六日午前九時廿分頃錦南縣大灣溝附近七〇五高地に共產匪約五十を發見、頑强に抵抗する敵を壓迫しつゝ激戰實に九時間、敵に潰滅的打擊を與へて潰走せしめたが、わが方村上龍太郎曹長、沖田岩二郎軍曹、佐藤啓吉上等兵の三名は名譽の戰傷をなした

棉花を買ひ食糧を供給す
北支農民救濟辦法

【東京國通】北支對策については各方面から進言乃至對策が續出してゐるが、とり敢へず應急對策として疲弊せる北支農民生活安定のため北支棉花羊毛を買付け、それと交換的に現在北支でもつとも缺乏してゐる食糧品を供給することになつてゐる、しかしてこの應急策の具體化については來週早々正式發令される筈の北支對策委員會に於て細目を決定、速急實行に移すと同時に恒久對策として松岡案、與中公司案その他各方面からの建策につき引續き審議、對北支根本國策確立を急ぐ筈である

無辜の窮民を救へ
有力團體對策

【東京國通】最近同仁會對支文化事業部、日本赤十字社などの民間諸團體間に北支における水害罹災民ならびに善良なる支那窮民のみはこれを救濟すべしとの運動が擡頭してをり右に對しては今次事變が無辜の支那民衆を敵とするものでないとの建前から、松岡滿鐵總裁を始めとして官民有力者中に贊意を表するものが多いので近く實現を見、上海諸團體が中心となつて諸對策を樹立するものと見られるに至つた

讀者の領分

獻金募集に就て

小生六十一歲の老齡でございますが壯者をしのぐ元氣者です、今や國家存亡の時に當り各々戶口訪問致しまして國防獻金や遺家族慰問金等寄附致させて戴き國家に萬分の一でも爲になりましたら幸甚に思ひます、如何なる手續きを取りましたら好いでせうか？（新京一老人生）

貴下の言にある如く、正に國家存亡の非常時局下、萬分の一にもみ國のためにと言ふ老いたりといへど愛國の至情溢れるその赤心は第一線勇士に勝るとも決して劣らぬ大和魂であり、邦家のためまことに力强きかぎり、感激するものと思ひます、早刻手續き等質問の主旨に對し當局に質しましたところ、當局に於ては〃許可せず〃との方針でありました即ち、國防獻金、皇軍及遺家族慰問金等は國民の止むに止まれぬ忠誠の念からなされるもので、第三者の强制や慫慂を絕對拒否すべきものであることは申上げるまでもないこと、さらに貴下の忠誠の念を諒として許可する場合、續いて出る第二、第三の出願者にも許可をなさねばならぬことは必然であります、然し中には美名の蔭にかくれ不正をなすものがないとは斷定出來難い事實に例へば小學校兒童等を利用獻金の名に於て押賣の不正利得をむさぼる不逞漢の輩出した實例もあつたことであり弊害の伴ひ易い關係から當局に於ては敢て不許可の方針を持してゐるものであるやうです（一記者）

事變の影響で
奉天滿人織物業界頗る活況

奉天に於ける滿人側の靴下、手袋、メリヤス、綿毛交織製造業者は現在約百軒あるが、大部分家內工業で、製品も粗惡であり輸入品に對抗出來ず日本品及び上海、天津等の製品によつて非常な打擊を受けてゐたが支那事變以來北支上海方面よりの滿人向製品の輸入杜絕および日本品の滯貨遲滯から市場品不足を告げ、これ等滿人製造業者の販路が漸く開け、殊に熱河、奉山線沿線地方よりの注文激增で最近頓に活況を呈してゐる

日本向滿洲麩
一格代用は實現困難

豫て日滿業者間に滿洲麩の品質向上と取引圓滑化をはかるため任意檢查を行ひ、一方內地への受渡に一格代用を實現せんとの議が行れて來たところ最近京濱 飼料組合及び名古屋 業組合より滿洲重要物產組合に對し一格代用は各地取引事情及び條件不同なると商習慣改め難き等の理由により實施困難なる旨回答し來つたが內地側では上下一格代用を認めないが檢查實施後の成績及び情勢如何により代用取引制については充分考慮する用意を有してゐることおよび品質以外の檢查事項に附隨する包裝容器、重量等に關しては十二分の考慮と注意を求めるは代用取引可能の場合の參考意見をも開陳し來つた、かくて結局一格代用を前提とする の品質檢查は一頓挫を來したが、支那 の代用品としての滿洲 の動きは內地業者の注視の的となつてゐるので代用が認められないとしても品質の改善と規格の統一を自主的に行はねば强制檢查の發動をも豫想されるので、製粉業者の自制と努力が喫緊事であるとされてゐる、滿洲重要物產組合では右の事情につき原產地たる哈市の特產商組合に通牒したが、その重量檢查等は鐵道總局の檢查とされたきことを附言した

哈爾濱に
運送委員會結成

哈鐵では在哈輸出商、特產商その他各方面の荷主の協力を得て輸送懇談會を屢々開催して、輸送繁忙期における圓滑なる輸送對策につき萬全の考究を重ねてゐるが、更に近く哈鐵、國際運輸等の運輸機關と民間各方面の荷主側代表者より成る輸送委員會を結成して輸送物資交流の調整に乘出すことゝなつた、右委員會の結成は現在特產その他の輸出商側において貨車繰り不圓滑を豫想して賣買契約無く且つ不急の特產、又は輸出品をも一先づ海港地向け輸送寄託するため寄託願により輸送する鐵道側としては急を要する輸出契約品をも後廻しにするの餘儀無き立場にあり、從つて例へば日本內地向けの麩その他の家畜および養鷄飼料の如き急を要する諸種の輸出契約品の取引をも不圓滑ならしむる實情に鑑みこれが調整機關として特產商を中心とする輸出商側より要望せられたものであるが、今後之が運用の成果如何によつてはさらに出荷の自由放任により生じたる現在の波動的物貨輸送寄託狀態を調整、これが平調化を圖ることによつて輸送の圓滑を期する平調輸送計畫機關にまで擴充活用せんとする意圖を有するものとして同委員會今後の成行きは注目されてゐる

日獨防共協定締結一周年記念
全國的に祝賀會を行ふ

【東京國通】日獨防共協定締結一周年を記念する防共協定强化國民大會開催準備に關し國民精神總動員中央聯盟、日獨同志會、防共協定强化同志會、日獨文化協會、日獨協會、國際思想研究會、愛國勞働組合、全國懇話會等國際團體代表者は卅日芝の事務所に會合協議の結果十一月廿五日行ふ祝賀會は出來るだけ廣範圍に亘つて諸團體を加盟せしめ、これの合同主催とし東京のみならず全國的に擧行する方針を決定これが具體化を計るため準備委員會を結成した

國營檢查法陳情に
大連當業者代表四日來京

國營檢查問題に關する大連當業者は當路への陳情書作成も略々終つたので滿洲重要物產組合照井書記長、大連取引所取引人組合荻原書記長、大連油房聯合會西村理事の三氏は右陳情書を携へ三日夜行列車で新京へ向ふ豫定である、なほ哈市業者よりも大連側の意向を聽取したしとの申入れあつたので意見合致せば協同動作に出る模樣で、新京當路への陳情後同地へ立寄ることゝなつた

王道書院
近く新講堂移轉

王道書院は嚮に前國務總理鄭閣下の…建國功勞資金の一部…精神の精華たる王道研究機關として日滿要人相諮り設立を見たるもので去る五月二日の訪日宣詔記念日の佳節をトして日滿要人多數參列の下に盛大に發會式を擧行し其後日滿人多數の熱心なる研究者を得て六月一日より大經路小學校に於て開講しつゝあつたが今般東五馬路北十二號の舊鄭孝胥閣下邸を一部改築して講堂となし益々事業の擴張と聽講者の便を計ることとなつた目下改築中の講堂は來る十一月五日頃完成の筈で八日よりの講義は新講室に於て行なはれるから休講中の生徒も多數出席が希望されてゐる、なほ同邸內には事務所の外に圖書室もあり貴重なる參考資料となる圖書も多數備へつけ聽講生に無料開放する、本院の事業は既に周知のことながら本院の講師による王道に關する指導講義及講演を主として社會一般は勿論のこと特に將來國家の中堅として國家を背負ひ立つ靑年層に眞の王道精神を扶植して國策の助長を圖り五族協和の實を擧け國運の進展に資せんとするもので唯一の社會教育機關である、十一月下旬第二回の聽講生募集を行ふが當局者は量よりも質を希望し一旦申込みした以上は最後迄出席聽講されんことを希望してゐる、役員は左の如し

顧問 鄭元老、民生部大臣、總務廳長官外日滿要人、理事長 田邊參議府副議長、理事 植田監察官外日滿要人、幹事 平野民生部保健司保健體育科長外日滿要人、講師 佐藤總務廳囑託、…大同學院講師、劉來民生部…

新京公學校開校廿五周年

友邦民族の養成に輝く五訓の殿堂
大陸文化開發の先驅として けふの精華誇り高し

滿鐵が經營する滿洲國人子弟教育の殿堂新京公學校は十一月一日をもつて輝やく開校二十五周年を迎へることになつた、我國大陸政策の先驅として滿蒙文化の開發に乘り出した滿鐵は明治四十五年四月一日長春尋常高等小學校內に長春實業補習學校の一部として支那學生班を附設し世界大同の理想に立脚し友邦民族に對し理解協調力ある國際的公民の養成を目的として支那人子弟の教育に當つたのが濫觴で大正元年十一月一日其の組織を變更して初等科、高等科及び高等補習科とし長春公學堂として獨立、昭和六年四月一日公學堂を公學校と改稱され更に昭和七年十一月一日長春が新京と改稱さるるに及び新京公學校と稱し今日に至つたその間主任校長は初代村田春江、二代飯河道雄、三代熊田陸、四代小林治郎、五代大隈勘次郎と更迭すること五名、教職員百九名に及び開校當時四十二名であつた兒童數は累年加速度に增加して現在七百三十三名に上り開校以來の學級數百九十八學童數實に九千七百四名にして正に一萬に垂とする狀勢である

これら學童數のうち日本語を修了したもの前期三千七百二十九、後期三千二百九十八、合計七千二十七名、高卒業生初級八百七十六、高級七百二十二、合計一千五百九十八名、日本語專修科卒業生百七十二名、そのうち日本上級學校に進んだもの七十九在京日滿機關に就職したもの六十八名の數字を示してゐる、このうち女子の教育に就いて一言せば女子を始めて收容したのは大正六年四月で僅かに一名であつたが翌年退學し大正九年度に四名入學し大正十年度に八名翌十一年度に十六名入學爾來漸次增加し女子卒業生を出したのは初級では大正十四年が最初で三十七名あつた

當時女子は初級卒業が關の山で高級に進むものは極めて稀であつた、從つて高級の卒業生を出したのは昭和六年度が最初で二名に過ぎなかつたがその後四圍の狀勢により女子入學希望者は激增し入學したものは大部分卒業し中には進んで日本側高等女學校を志願するなど女子の向學心と父兄の教育熱の高くなつたことは注目に値する、斯くて同校は茲に創立二十五周年を迎へ內容いよいよ充實を加へ在校生は校訓

△崇德報功
△誠信忠貞
△尊禮重儀
△精勵刻苦
△民族協和

の五訓を遵奉し學童歌(日語)伊通の水の絕へ間なく
健實自治を的として
心を磨き體を練り
學の業にいそしまむ
を高らかに唱へつつ滿洲建國精神の達成に邁進してゐるのである【寫眞は公學校と圓內大隈校長】

記念日を迎へて
大隈公學校々長談

明治四十五年四月一日當地支那側有識者紳商の切なる懇望に依りまして、長春實業補習學校の一部として支那學生班を設置し五十名を收容して教育を始めました、之が本校の前身であります、大正元年十一月一日支那學生班の組織を變更して初等科、高等科及び高等補習科とし舊大日本帝國領事館跡を校舍に充當致しまして玆に長春公學堂として獨立致しました、しかし當時の兒童數は僅かに四十二名でありました、大正三年二月二日長春頭道溝商務會の設立に係る長春商業學堂を併合しまして當校の分教場とし玆に當地附屬地內支那人教育を統一することになりました、大正三年三月卅一日滿鐵會社公學堂規則が制定せられ初等科四年、高等科三年制となりましたが、當時の生徒數は尙百五十六名に過ぎませんでした、大正五年二月現校地六千七百六十四坪が選定され同年八月校舍の新築に着手し翌大正六年五月竣工致しまして直に移轉致しました、爾後校舍も數次の增改築を經まして現在に至りました、又入學希望者の增加に從ひまして數次の學級增加が行はれまして現在十三學級七百餘名の兒童を收容致して居ります、當校は當地に於ける唯一の日本經營の滿洲人教育機關でありまして過去に於ては日支親善融和提携の楔となる人物を養成することを使命と致しまして努力を續けて參りました然るに誤れる支那の爲政者、舊東北軍閥の爲に屢々痛烈なる批難攻擊を蒙り或種の壓迫をも加へられました、加ふるに邦人間にすら公學校廢止論を稱へる者が出て參りまして當校の立場は實に困難でありました、然るに滿洲國建國に際し此種學校の卒業生が各方面に非常に役立ちました事から、この教育の效果を認めらるるに至りまして過去の苦難も今は樂しき思ひ出となりました、今や國都唯一の公學校たる重責を感じ日滿一體一德一心を具現する中堅人物の養成を旨として全校一致の努力を續けて居ります、近く滿鐵を離れ歷史ある新京公學校の名も改めらるることになつて居りますが、校名は變つても我が校の使命、教育精神は永久に變る事はありません、益々其使命達成の爲に邁進致す覺悟であります、創立より今日まで當校の爲に御援助と指導を賜りたる各位に對し深甚なる謝意を表する次第であります、創立二十五周年記念式を擧行するに當り過去を顧み現狀に及び更に將來に思ひを馳せて眞に感慨無量なるものがあります

十一月 (小)

「十一月は冬のはじめて來る時、國の朱欒の黃に實る時」—南國生れの詩人はさう歌つてゐるが、ここではもう野も街もそして人の姿もきびしい冬の裝ひをしてしまふのである。窓を透して樹々を見るがいい、もう裸かになつて「滿洲の人つてコワイみたいな服着るのね」—東京直輸入の女の子はさう言つたといふが、やがて彼女ら、この索莫たる風景の中に在つても人間の胸はたとへばペチカの火のやうに燃えてゐることを知らなかつたであらうか。

十一月(小) この月の異名(倭)霜月、霜降月、神樂月、雲見月(漢)仲冬、黃鐘、辜月、子月、復月

▽氣節 立冬、八日午前四時五十六分、小雪二十三日午前二時十七分

▽月相 新月三日、上弦十一日、滿月十八日、下弦二十五日

▽行事 三日明治節、十日國民精神作興詔書記念日十五日七五三祝、二十二日靑年記念日、二十三日新嘗祭

▽花曆 紅葉、菊、椿、山茶花、水仙草、南天、錦木、冬薔薇、冬葵

▽栽培曆 球根の堀上貯藏盆栽の入室、秋蒔草花の霜除設備、灌木の結束、松の枝釣り。

▽風味曆(魚類)生鱈、めごち、穴子、めばる、蒸かれい、はた、このしろ、ひらめ、烏賊、かながしら、伊奈太、鮟鱇の子(貝類)蛤、蜆、あさり、さざえ、牡蠣(鳥類)山鳥、きじ、うづら、小鳥類(野菜類)白菜、唐菜、葱、長蕪、丸大根、干瓢、くわゐ、はす、きんかん、みかんりんご。

勳章傳達式
けふ新京署で

滿洲事變第二次行賞により去る廿日關東局に於て行はれた勳章傳達式に新京署員授與者を代表して藤島署長これを拜授したが、一日午前九時半より新京署階上に於てこれを各個人に傳達する授與式を行ふこととなつた、名譽の授與者は旭日章十一名、瑞寶章二十一名、事變の功による賜金三十六名、事變の勤務による賜金九十一名である

"銃後の家庭"建設に修養團の向上會
あす午後七時から支部で開催

世は今擧げて非常時精神總動員を叫ばれ非常時局克服に邁進してゐるが、この秋に當り滿洲修養團新京支部は「明るい家庭の建設」のモットーのもとにその本領を發揮すべく十一月二日午後七時より北安路四〇二、修養會館に於て向上會を開催することとなつた講師には同團理事福田熊次郎氏、同常務理事の赤本峰氏が當る、當日は會員は勿論一般市民に於ても多數の來聽を歡迎すると

滿洲產雉の輸出 認可が必要

北滿產雉は每年大量歐洲向輸出せられ、ロンドンだけでもクリスマス迄の輸出量は一昨年三十萬羽昨年は二十萬羽を突破してゐるが、これが取扱者は大部分英國人で滿洲での買値は二羽で三十五錢から四十錢位でロンドンでは三圓から五圓位の高價で賣つてゐるが、三十日政府公報をもつて雉の輸出に際してはいちいち產業部大臣の認可を必要とする旨發表し來年一月一日より實施することとなつた

西廣場校生徒 傷病兵慰問

西廣場小學校兒童代表六十名は付添の先生十名に引率されて三十一日午後一時より陸軍病院に傷病兵を慰問した、持參の全校兒童の手になる圖書手藝品慰問文と三十一日附本紙朝刊を手にして各室を順次訪問、「兵隊さん早くよくなつて下さい」「兵隊さんこれは植田大將が僕の學校に來られた時の圖書だよ」と慰問品を親しく手渡して心からなる見舞を述べた、傷病兵達はこの無邪氣な言葉に感激の淚を浮べ早速圖書を壁にピンでとめると兒童も背のびして手傳をするなごやかな病室風景を見せ兵士達も戰爭グラフを兒童に與へかくして全部の慰問を終つて午後二時歸路に就いた【寫眞は陸軍病院にて】

日滿軍警慰問袋募集 成績頗る良好
市公署のみで五千個突破

日滿軍警慰問袋募集は保甲、町內會、婦人會、婦女會が一般家庭を各戶每に訪問募集に當り、協和會首都本部、特別市公署が各官廳會社を擔當し十一月十五日迄の締切迄には豫定數五萬個突破を目指し大童の活動を開始してゐるが成績極めて良好で既に市公署だけでも三十一日迄の申込は五千個を突破した

乾寫眞機店移轉

吉野町二丁目乾寫眞機店では今般業務擴張のため吉野町一丁目日之出屋跡を讓受け移轉開業した、電話は從前通り(3)五〇二六・二三九〇番である

櫻木校の御眞影奉戴式

新京櫻木尋常小學校では畏くもこの度天皇、皇后兩陛下の御眞影御下賜の光榮に浴したので十一月二日午前十時より本校講堂に於て奉戴式を擧行することとなつた

[illegible]戰雲渦卷く○○に出發した領警の井田宗祥警部補の送別宴が在京同期生によつて四、五日前料亭千鳥で開かれた▼會する者新京署原口、栗原、松尾、領警鵜木關東局松藤、永田、田坂各警部のいづれも中堅幹部として國都警察界の重要な椅子を占める手八丁口八丁の面々▼酒が出る料理が出る「やらう」の一語で同僚の氣安さ宴は佳境に入つたが主客井田氏の姿が無い▼『オイ主客は?』と氣付いて話し合つて見ればまだ案內がしてない事判明、その上誰がこの會を計畫したのかも誰一人知る者がない、只「飲もう」と言ふから集つたんだ▼それから方々を探した揚句井田氏を發見、有無を言はさず正座に据えた時は宴は正にゴールに近付いてゐたと言ふ▼千鳥の女將「こんなのんき(飲む氣)な宴會始めて」と言つたとか——

中銀細井君優勝
タブルス模範試合に興沸く 新人卓球大會終る

第二回全新京新人卓球大會午後は選手愈よ熟し雲を呼んで昇天せん勢の新人縱橫無盡の活躍に滿場を熱狂させ結局中銀の王、細井兩君の決勝戰となり三對一で細井君が優勝した、途中大將、荒木、首川[illegible]にあの可愛い白球も唸りを生じて飛び、一打每に起る歡聲場をゆるがす、かくて豫定通りのプロを全部終了し賞品授與式を行ひ一等より四等までそれぞれ賞狀並にカップその他副賞を授與し午後五時閉會した

一等細井(中銀)二等王(中銀)三等南(電業)[illegible]

◇午後の戰績左の通り

◇一回戰勝者 湯山、曄、張、夏、小野寺、[illegible]、柴山、樋口、南、單、青木、豐島、岡野、李、[illegible]、顧島、張、宗藤、陳、[illegible]、天野、小南、細井、坂口、朴、原田、栗田、田、高野、師、南葉、中山、馬

◇二回戰勝者 [illegible] 作花、陳、細井、峰村、原田、田、高野、師、南葉、單、中山、金、于、王

△三回戰
張(中銀)3—0王(大同)
閻(中銀)0—3南(電業)
王(中銀)3—0李(中銀)
劉(中銀)1—3天野(電々)
李(參議)1—3陳(需品)
細井(中銀)3—2原田(電々)
高野(中銀)2—3單(中銀)
中山(電々)2—3于(中銀)

△準々決勝
張(中銀)2—3南(電業)
王(中銀)3—0天野(電々)
細井(中銀)3—1陳(需品)
于(中銀)3—0單(中銀)

△準決勝
王(中銀)[illegible]南(電業)
單(中銀)[illegible]細井(中銀)

△決勝
王(中銀) 8—11、15—13、11—8、17—11 細井(中銀)

中銀同志豫想通決勝に相見ゆることになつた

(一セット)王前半愼重に細井を攻める細井の逆襲功を奏す後半兩者打擊戰を演じるも王あせり凡失を續返し細井一セットをものにす

(第二セット)最初より打擊戰を演じ、細井ループ性のドライブで攻め王之れに對しフラット性の猛球を以つて鬪ふ兩者一進一退最後に細井王のバックを攻めカットにさせ王の攻擊を封す王のカット腰浮き威力なく[illegible]

[illegible]然鬪志なく一セットを讓つた感がある

(第四セット)一セットを奪つた王鬪志一杯戰ふたが細井のチェンヂオブペースの老巧さに惱まされレシイブのミース多く細井後方よりドライブをよく引き王の剛球を受け流し王のミースを待つ策戰に出で三對一で勝つ(寫眞は右より三位の單、二位の王、優勝者細井、三位南、張、于の六君)

岡野夫人葬儀

外務局長官秘書岡野誠治氏夫人トモ(四七)さんはかねて胸氣療養中であつたが、養生不叶卅一日午前六時五十分[illegible]

全滿中等學校ラグビー州外豫選

【奉天國通】全滿中等學校ラグビー大會滿洲豫選州外大會は卅一日午前十時より國際グラウンドにおいて開催、決勝において撫順中學が奉天中學を十五對零で破り優勝した、戰績次の如し

△準決勝 奉天中 16—3 新京中
[illegible] 11—6 [illegible]
△決勝 [illegible]

天氣
けふの天氣 西の風曇時々晴
日の出 前七時一三分
日の入 後五時三一分
[illegible]

荊妻トモ儀豫而病氣療養中の處藥石効なく三十一日午前六時五十分永眠致し候間此段生前辱知諸彥へ謹告仕り候
追而告別式は十一月一日午後四時途中行列を廢し祝町高野山金剛寺にて相營可申候
夫 岡野誠治
親戚總代 山口重次
大橋忠一
友人總代 梅谷斌
兪曉嵐
竹之內安巳
佐々木孝益